

## 学校概要



### 1 学校名

豊橋市立東田小学校

### 2 所在地等

〒440-0065 愛知県豊橋市仁連木町15番地

TEL: 0532-62-0448 fax: 0532-65-1204

URL: <http://www.azumada-e.toyohashi.ed.jp>

【交通案内】 JR 東海道本線・名古屋鉄道名古屋本線の豊橋駅から市電  
東田坂上下車 北へ500m (徒歩10分)

### 3 学校規模

学級数 : 通常学級 13 特別支援学級 2 合計15学級

教職員数 : 校長1 教頭1 教諭18 養護教諭1 非常勤講師2 支援員1

事務主事1 用務員1 合計26名

児童数 : 男子236名 女子192名 合計428名

### 4 本校の教育

#### (1) 地域の歴史

東田校区は市の中心部から東に位置している。戦国時代の終了とともに仁連木村となり、もともと農業の盛んな地域であったが、大正時代後半に、市電が東田まで延長され、沿線に商店が建ち、商店街がつくられた。昭和の初めの土地区画整理事業で、住宅地化が進み、市電通りの両側はすべて商店街となり、著しい発展を遂げた。

また、校区には、伊勢神宮とゆかりのある薑御園(はじかみみその:現東田神明宮)、聖徳太子像をまつる太蓮寺、二連木城主ゆかりの全久院、吉田藩主のゆかりのある臨濟寺などの寺院も建立され、地域文化の担い手となっている。

#### (2) 本校の教育目標

将来への展望に立ち、保護者・児童の実態や地域の現状を踏まえる中で、生きる力を身につけ、「知・徳・体」の調和のとれた児童を育成する。

(3) めざす東田小の子ども像

「か・き・く・け・このできる子」

か・・・自分で 考える子

き・・・自分で 気づく子

く・・・自分で 工夫する子

け・・・自分で 決断する子

こ・・・自分で 行動する子

(4) 経営方針

[子どもは地域の宝]という認識の下、保護者・地域住民・教職員などが一体となって、「学びたい・学ばせたい・勤めたい学校」づくりに努める。

- (ア) 一人一人の子どものよさを伸ばし、生きる力を身につけた子どもを育てる。
- (イ) 豊かな心や健やかな体を育成する環境の創造に努め、正義を愛し、他者を思いやる心を持ち、夢や目標に向かって粘り強く頑張り抜く子どもを育てる。
- (ウ) 「子どもは地域の宝」を合言葉に、保護者や地域から信頼される「開かれた学校」づくりに努める。
- (エ) 教職員としての力量向上を図るとともに、相互の信頼と温かい人間関係の醸成に努め、活力あふれる学校づくりに努める。

(5) 本年度の重点目標

「か・き・く・け・こ」のできる子どもの具現化のために、次の4点を重点に取り組む。

- (ア) 頭を磨く子…学習における基礎基本の定着と家庭学習の習慣化
  - ・聞く、話す、書く、読むなどを高める言語活動の充実
  - ・表現力と関わり合いを高めるお話タイムの充実
  - ・子どもの学びたいという意識を大切にしたい問題解決学習の創造
- (イ) 心を磨く子…規則の習慣化と自尊感情や他者理解の高揚
  - ・時間の遵守、元気な挨拶と返事、黙働清掃
  - ・関わり合いを高める異学年交流活動の充実といじめを生まない学級づくり
- (ウ) 体を磨く子…健康でたくましい体の育成と規則正しい生活づくり
  - ・休み時間や体育、部活動など一日3回汗をかく活動の推進
  - ・家庭と連携した「早寝・早起き・朝ごはん」をスローガンとした生活リズムづくり
- (エ) 自分の命は自分で守る子
  - ・「いのち」を大切にする教育の推進
  - ・学校と地域が連携して不審者や交通事故から守る活動の積極的展開

# Application for Participation

## Associated Schools Project (ASP) for Promoting International Education

ふるさと東田を愛し、豊かな心を育む学校づくり  
—地域社会と関わる、つながる活動を通して—

### 1 Description of the Project (プロジェクトの概説)

本校区には、朝倉川が流れ、川に住む生き物が豊富である。また、三八（さんぱち）の市が開かれ、人と人との関わりの中で、新鮮な野菜が売り買いされている。その他にも古墳や城跡、寺院などがあり、子どもたちの生活に密着した学習材にあふれている。このような学習材を日々の学習の中に適切に位置づけることで、地域の“人・もの・こと”と深く関わり合い、ふるさとと東田を愛する豊かな心を育てていきたいと考えている。

このようなよりよい地域社会を築き、持続可能な社会づくりの担い手を育む教育（ESD）を積極的に推進するために、全教職員による研修会を設定している。研修会では、これまでの教育活動を見直し、生活科・総合的な学習、学校行事を中心に、「自然・環境を考える活動」「歴史・文化を考える活動」「行事に関連づけた活動」を取り入れたESDカレンダーを作成し、教育活動を展開している。

このような活動を継続していくことで、将来にわたって自分が住む地域やふるさとのよさに気づき、地域への誇りと愛着をもてる児童を育てていきたい。

### 2 Objectives of the Project (プロジェクトの目的)

本校では、ESD カレンダーを基に計画的・系統的に教育実践を進めていくことで、自然環境との関係性、人との関係性、社会との関係性の認識を深めることができると考える。そこで、3つの活動で次のような目標を掲げる。

#### (1) 自然・環境を考える活動

地域に流れる朝倉川に関する活動や動植物の飼育栽培を通して、生命や自然を尊重する心を育て、人・自然に優しい環境づくりに主体的に関わろうとする態度を養う。

- 朝倉川の観察調査、清掃活動
- 朝倉川の生き物を飼育・観察する「東田水族館」の運営
- 稲・野菜・植物の世話と動物の飼育

#### (2) 歴史・文化を考える活動

地域にある文化財や伝統的催し物に触れたり、調査したりすることで、郷土を愛するとともに、自分とは違う文化や歴史に立脚する人々との共存を図る心を育む。

- 全久院・太蓮寺・東田古墳・二連木城跡等の文化的建造物や公共施設の見学と追究活動
- 三八市(毎月3と8のつく日に開催する朝市)や商店街の見学と触れ合い

#### (3) 行事に関連づけた活動

地域と一体となって行う行事を通して成長するとともに、地域に対する誇りと愛着心を育み、人との関わり、つながりを重視していく姿勢を養う。

- 交通安全推進決起集会，運動会，学習発表会，授業参観，挨拶運動，資源回収，清掃活動，遠足

### 3 Execution (プロジェクトの実施)

(e.g. through a specially designed course, through an existing course(s) or as an extracurricular activity)

本校では、前述の目的の通り「地域に学ぶ」ことを軸にして、学習を進めていく。自分たちの住む町の文化や人とのつながりについて深く学習していくことで、社会の一員としての価値を見出し、持続可能な社会づくりの担い手となる資質や能力が育つと考えている。

東田校区は、深く歴史に関わる史跡や寺院があり、古くから発展した町である。史跡や寺院の一部は公園や幼稚園にもなり、東田小学校の児童にとっても関わりの深いものとなっている。また、伝統のある朝市や商店街は地域にはなくてはならないものである。それらについて調べ、人々と関わることで、東田を誇りに思い、地域に愛着をもち、社会や人と協調して生きていこうとする子どもを育てることができると考えた。

それぞれ目標を達成するために、各学年で総合的な学習の時間や生活科を中心に他の学習や行事とを関連づけた活動となるように、次の活動に力点を置いてESDカレンダーを作成して実践している。

#### ○地域の人から学び、触れ合う活動

- ・1・2年生…野菜作りと調理体験，三八市と東雲商店街の見学
- ・3年生…昔の道具の体験学習
- ・4年生…朝倉川の調査と環境問題
- ・5年生…米作りと餅つき体験

#### ○地域の歴史や文化に触れる活動

- ・3年生…地域の文化施設や歴史に関わる建物の探検
- ・6年生…二連木城跡の見学

#### ○行事を関連づけた活動

- ・朝倉川の清掃活動・遠足
- ・校区の方と一緒にやる挨拶運動と清掃活動，資源回収
- ・学習の成果を発表する運動会，学習発表会，授業参観

#### (1) 活動を進めるためのESDカレンダー(4年生：環境学習)

教科領域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
社会	・ごみの処理と利用    ・水はどこから    ・郷土を開く											
道徳	・責任感    ・郷土愛    ・奉仕											
総合	・朝倉川の観察・調査(生き物・汚れ等)    ・朝倉川上流の観察 ・朝倉川の水質検査    ・清掃											
行事	・遠足(朝倉川)    ・学習発表会    ・市の朝倉川清掃活動参加											

## (2) 自然・環境を考える活動

地域に流れる朝倉川の観察・調査とそこに生息する生き物の飼育，清掃活動を通して，自然環境へ関心を高めている。

また，地域の名人に野菜や稲作りを教わり，栽培・収穫・調理を通して，自然の恵みに感謝する取り組みをしている。



朝倉川を清掃する子どもたち

## (3) 地域の文化や歴史に触れる活動

歴史に関わりの深い全久院と臨済寺，太蓮寺，東田古墳，二連木城址の見学，調べ学習を通して，それらの史跡が地域の発展に深く関わっていることを学び，地域への愛着をより深めている。



地域の寺院の歴史を学ぶ3年生

## (4) 伝統ある市と商店街の人々に触れる活動

大正時代から続く市と古くからある商店街の見学，そこで働く人々との触れ合いを通して，伝統を守り，地域の方に喜ばれるために努力する人々の生き方を感じ取る学習を行っている。



三八市で働く人と触れ合う2年生

## (5) 行事に関連づけた活動

活動の成果を保護者，地域住民に発表したり，披露したりする場として，行事(運動会・学習発表会)や授業参観を有効に活用している。また交通安全運動や挨拶運動等，地域の人々とともにを行う行事を通して，地域に育まれている充実感を感じ取ることができている。

## 4 Type of materials to be used (使用する教材)

「あずまだ」豊橋市立東田小学校 2013

「小学校 キャリア教育の手引き」文部科学省 2010

「かがやく豊橋」豊橋市教育委員会 2013

「豊橋市教育振興基本計画」豊橋市教育委員会 2011

「夢を見つけ夢をかなえる航海ノート」愛知県教育委員会 2013

**5 Is there any type of evaluation to examine the effects of the project on students' comprehension and attitudes? (プロジェクトに対する生徒の理解と姿勢の評価方法)**

児童の理解と姿勢の評価は、以下のように行う。

- ・児童の様々な活動への取り組みの成果を事後のまとめや感想、発表から把握する。
- ・学習や活動のまとめとして授業参観や行事等での成果の発表、意欲や態度を観察し評価する。

上記の評価とともに、さらに下記のことを実施して、ESD活動のさらなる充実を図る。

- ・行事後の「アンケート」や保護者、児童、教職員を対象とした「学校教育に関するアンケート」、学校評議員を通じた地域からの評価等から、児童の実態や特色にそったカリキュラムになるように、ESDカレンダーを見直し、活動内容を改善していく。

*On behalf of my institution, I apply for participation in the UNESCO Associated Schools Project and give the assurance that this institution will make an active contribution to the Project, as outlined above, for a minimum period of two years. At the end of every year, I shall submit a report of the Project to the ASP National Co-ordinator of my country.*

(本学校を代表して、ユネスコASPの参加申請をし、少なくとも2年間は上記概要にそってASPに貢献する活動を行うことを確約します。また、毎年ASPコーディネーター(※日本の場合は日本ユネスコ国内委員会)に活動のレポートを提出します。)

25 / 2 / 2014

Date (日付)

Principal's name (校長名 (※直筆))

Position, (役職) 校長

Institution's name (学校名)

東田小学校